

第5回みどりの区民会議（平成29年8月24日）

ご意見・ご感想シート

<参加者> 9名より

【個々の活動について】

既に個々人で様々な活動を行っているようなので、行政の一押しがあれば、かなり前進するのではないのかと思った。

【仕組みをつくる組織、広げていく団体について】

個人 公共 個人につながる仕組みづくりに関しては、行政や NPO 法人など中心になるところが必要で、個人がどう関わるのか、関わっていける仕組みをもっと考えたい組織がほしいと思いました。

せっかく良い事例があるので、広げていく団体をつくってほしいです。

【学生の関わりについて】

何度会議に参加しても、「学生」の緑への関わり方が難しいなと考えさせられました。もっと多くの学生にこの会議に参加してほしいと思います。

【公園の管理について】

公園の管理のグループ分けの提案があったが、グループ分けで管理の方法等を層別にすることは、実現すべきであると思います。

【官民一体の練馬区独自の団体について】

提案として、練馬区独自の団体「みどりのボーイスカウト」という名前でみどりを守るチームを官民一体となって編成されてはいいかと思います。但し、ボーイスカウトとガールスカウトと合体でつくられてもいいと思います。

【会議の内容・運営】

今回のグループ分けは大変良かったと思います。

4つの班に分かれて会議を行ったが、良い進め方だと感心いたしました。発表した内容が大変難しいかと思いますが、何か具体的な形として次回以後、残していかれたら幸いです。

確かに、大きな目標の提示がほしいかな。

制度の見直し（提案15）を話し合っていて、区の方から資料として、現在の「みどりの協定」や5年毎に行われている「みどりの状況調査の報告書」などが配付され、説明がなされていれば良かったと思いました。（つまり、現在の制度の実態が共通に理解されているのが望ましかったということ。）

広すぎる検討内容であり、時間的に短く、十分な審議不足と感じます。

多くの意見を拾い上げるのは大変ですが、せっかく参加されて意見を言ったのに・・・的なことなるべく少なくなるようご配慮ください。